

ひとりひとりひかる

# きぼう

2013 4/1  
第72号

発行：かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147 : kasisato@f7.dion.ne.jp  
榎の木園 : kasien@k3.dion.ne.jp 榎の木作業所 : kasisyo@k2.dion.ne.jp  
かしの木 ホームページ [http : www.h3.dion.ne.jp/~kst/](http://www.h3.dion.ne.jp/~kst/)



## かしの木音楽会

「かしの木音楽会」が、平成25年2月11日(祝)尾西グリーンプラザにおいて、華やかに開催されました。今年、「一宮マザーズアンサンブル」の皆さんをお招きして演奏していただきました。  
今回は、地域の方々の参加も多く、かしの木の施設利用者も音楽をとおして楽しい地域交流が出来ました。

## 72号 きぼうの目次

表紙・写真・目次	P. 1
地域情報コーナー①/らちえっと	P. 2
地域情報コーナー②/きーぶ	P. 3
施設コーナー/榎の木園・改修	P. 4
かしの木の会コーナー①/イベント委員会	P. 5
かしの木の会コーナー②/研修委員会	P. 6
かしの木の会コーナー③/里保護者会	P. 7
掲示板コーナー/わがんせ	P. 8
文芸コーナー	P. 9
お知らせコーナー/予定など	P. 10

## 地域情報コーナー①

「喫茶らちえつと」に  
お出かけ願いま～す。

「らちえつと」は、重症心身障がいをもつ人たちが昼間に通う事業所です。平成14年の10月に開所し、10年が経ちました。スペース等拡充のための増築工事がこの3月末に完成しました。

この間、障害者自立支援法が施行されました。サービスを買うことについて、どうして生きていくための生活介護の提供に1割負担なのかと違憲訴訟が起きました。国は、障害者の尊厳を深く傷つけたと反省の意を表しました。「障害者のことを障害者抜きに決めないで欲しい」などの運動の成果でもあります。障害者自立支援法は廃止され、平成25年4月1日からは障害者総合支援法が施行されます。

もうひとつの流れは、平成19年9月に障害者権利条約を日本が批准したことであります。これを受けて、障害者基本法の改正が平成23年7月に成立しました。ここでは二つの御旗がたなびいています。ひとつは、障害者の定義の見直しです。従来の心身機能の障害だけでなく、「社会的障壁（障害がある者にとって障壁となるような事物・制度・慣行・観念・その他一切のもの）により継続的に日常生活、社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの」を加えられた範囲を言います。もうひとつは、合理的配慮を義務規定として明示されました。例えば、自閉症の障害のある人へは行動援護という特性を理解した支援が求められており、この合理的な配慮をしない場合は差別であると見られることとなります。まもなく、障害者差別禁止法が制定されます。

これらのことが、障害を持つ人が日常の地域の中で獲得され、保障していくにはどのようなことに取り組めばいいのでしょうか。

2月に大津でセミナーがありました。「インクルージョン社会を目指して」のお話はス

ペシャルオリンピックス名誉会長細川佳代子さんでした。内容は、利益や効率第一主義、競争と排除を続ける現代社会のものさしはねじれていると述べられました。そして、神様からの贈り物として、「どんなに医学が進歩しても、人間が生まれ続ける限り約2%の知的発達障がいのある子どもが生まれてくる。周りの人たちに優しさや思いやりの心を教えるために神様が与えて下さった贈り物だから。全ての人間は生まれてくる意味があるからこそ生まれてくる」と。

障害を持つ人の生きる意味はどこにあるのでしょうか。障害者は社会にどのように役立つのでしょうか。家族や支援者などはふと深く考え込んでしまうことがあります。

障害福祉の父と言われる糸賀一雄氏は、重症心身障害児者福祉について、「この子らを世の光に」と訴えられました。来年が生誕百周年だそうです。作家乙武洋匡氏は両腕両脚がなく生まれましたが、お母さんは「まあ、かわいい」と抱き上げられたそうです。

近年、障がいを持つ人のためのグループホームや事業所が地域のあちらこちらで開設されるようになって来ています。その希望は年々増加しています。地域によっては反対意見を主張する人がいますが、お互いの顔が見える所で障がい者の理解を図っていくことが大切だと思います。

「らちえつと」の新しい建物は、木曾川のほとりになります。一角に、喫茶室と交流スペースを設けて頂きました。出会いと交流の企画を進めており、とても楽しみにしております。

檜の木職員 石田和夫



増築工事中写真

## 地域情報コーナー②



こんにちは『きーぷ』です

第10回目の投稿になります

春風が、最近花粉やほこりなどを運んでくるこの頃・・・皆さんいかがお過ごしでしょうか？

目や鼻はぐずぐずしてとても辛いですが、青い空、太陽に向かって伸びている木々、時に私達を癒してくれます。さすが・・・自然の力です。

そんな自然の力に負けないように、私達も地域で困って見える方々が、少しでも普通に生活が送れるように・・・そして潤いのある余暇が過ごせるように、と頑張っています。

サービス等利用計画が施工されてから、福祉サービスの利用がなかった方々のニーズが分かり、檜の木以外の事業所からのヘルパーの依頼が急激に増え、相談や契約・訪問などに追われていますが、そんな日々の中、利用者様へ直接支援に入らせて頂くことが何よりの励みになっております。

“家の中で上手く過ごせてない子供さん”、“学校にも行けず在宅にて過ごし社会との接点が途切れている方”、“学校を卒業してから、どこにも通えず在宅のまま家で過ごされている方” などなど。きれいな言葉でならべましたが、みなさん大きな苦しみや、もどかしさを抱えてみえます。

今日もサービス利用されてみえなかった方の移動支援に出かけました。初めてなので行きなれたスーパーへお買い物に出かけました。

『スケジュールを確認→自分でノートを選び、自分の財布からお金を支払う→店員さんと挨拶→おつりをもらい財布にしまう→買った物を持って帰宅→家族に報告』こんな些細な計画であっても、地域に触れることができ満足な表情で帰宅されました。

家族が何らかの障がいがあり、「家の中で上手に過ごせない子供さんにどう接してよいか分からない」と

いう場合、まず家の中から簡単な視覚支援ツールなどを使っての対応の仕方や、一連の生活の過ごし方などを一緒に確認していきます。

また、手をつなぐことが出来ず、危険回避することやコミュニケーションが苦手な子供さんの支援では、「手をつないで一緒に歩く」事から始めます。こうして、まずコミュニケーション（信頼関係）を大切に支援をしています。週に一回、決まった時間に支援をすることに意味があり、公園まで行く道のりで、危険や社会のルールを教えながら歩きます。

もちろん楽しく出かける・遊ぶは、絶対条件ですが、そんな中で自然に社会性を身につけたり、地域支援へ、そして家族支援へと繋がれば・・・と、思いながらサポートしています。

先日稲沢市にて、「障がい児・者支援」について講演を頼まれ楽しくお話しをさせていただきました。それは、集まって頂いた方が「地域でボランティア」をされている方が多くみえたからです。人生の先輩方が、大きく領いたり、擬似体験に一生懸命取り組んで、自閉症の人達の思いに近づこうとしてくれる姿勢に、パワー（学び）をいただいたからです。地域にそんな人達が沢山いて、生きづらく過ごされている人達の支えになれば、本来は福祉サービスに繋がってなくても大丈夫なのに・・・とも思えました（理想論ですが）。

私たち「きーぷ」も「生きづらい人達が住みやすい地域」をモットーに、ボランティアさん達と共に頑張っていきたいと思います。



(大切な手を繋ぐ)



H25.3

きーぷ・山口

# 施設コーナー

## 檜の木園の改修事業について

檜の木園では、利用希望者の増加に伴い、活動スペースを確保するなど使い易さを目指し、改修工事を行いました。利用者の皆さんの障がい特性に適合した支援という点からも、今回の改修工事は重要な意味があります。この事業実施にあたり、「檜の木園保護者会」の皆さま及び「てのひらの会」の皆さまから、多大なる協力を戴きました。この場をお借りし、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、今回の主な工事内容は、

- ① 東側玄関付近のトイレの改修、
- ② 東側機械室と食品庫などの壁を撤去し1つの部屋にする、
- ③ 西側利用者用トイレの引き戸設置、
- ④ 外溝修繕工事

などです。

①このトイレは、最初から男女混合タイプのものでした。また、一部の利用者の方がこの便所を基点に活動されるなど、老朽化も著しくなっており、参りました。その結果、ボランティアさん、実習中の学生さん、保護者の皆さんが、安心してそこを使用することができなくなっていました。今回は、このトイレを男女別々にし、来園者の皆さんが安心して清潔に利用できるものにしました。

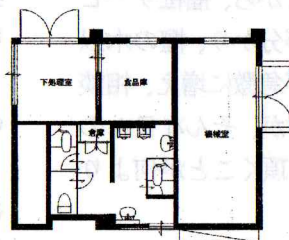
②檜の木園が建設された当初から、オール・セントラル・ヒーティング型式の空調設備でしたが、ランニング・コスト高と老朽化が拍車をかけ、個別のエアコンへ順次切り替えて整備してきました。その結果、機械室が空きましたので、食品庫など現在はあまり利

用されていない2つの小部屋と合わせ、1つの大きな部屋にすることにしました。この部屋は、新しい作業室などに有効活用します。

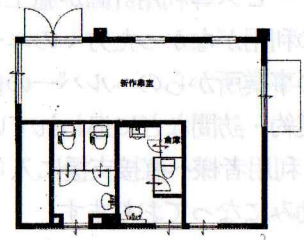
③主として利用者の皆さん専用の便所で、スペース的には広く、男女別々になっていますが、扉がないので廊下側からは丸見えの状態です。今回は、プライバシー保護のためにも、扉（引き戸）を設置しました。

④檜の木園の敷地の南西付近の排水パイプなどに破損が見られるので、これを修理し排水を円滑な状態に戻しました。

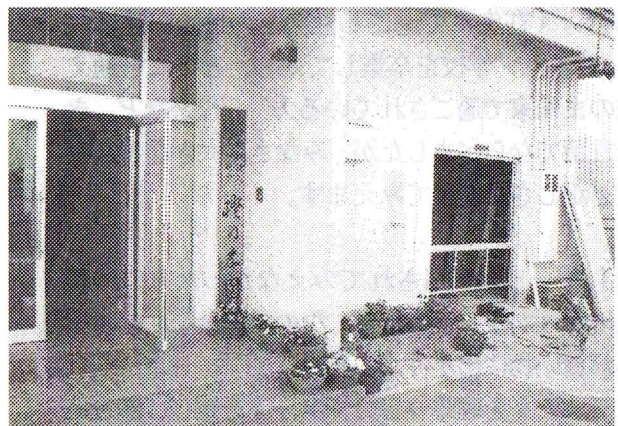
以上、3月末日に完成しましたので、ぜひ見学に来てください。



改修前



改修後



※工事の様子です

※新しい施設を建ててるのも大変ですが、改修工事も大変です。職員トイレがしばらく使えないので、文字通り不便でした。

(/○\)/~

檜の木園 大川 哲弥

## かしの木の会コーナー①

### 「かしの木音楽会を終えて」

イベント委員会

2月11日(祝)に、かしの木音楽会2013「みんなでつなごう心の絆」を尾西グリーンプラザ・コンサートホールにて開催いたしました。

今年度の音楽会は、一宮市に活動拠点を置かれていらっしゃる「一宮マザーズアンサンブル(以下IMELと言う)」の皆さんにお越しいただきました。入場者数は約300名を数え、会員の皆様だけでなく、一般の方々にも多数お越しいただきました。

音楽会の内容は、かしの木福祉会の各事業所に事前にアンケートをとり、IMELさんにリクエストをお伝えしていたため、皆さんの知っている馴染みの曲が多く、笑顔があふれ、身体いっばいに楽しさを表現される方もみえ、大変盛り上がりました。また、プロジェクターによる映像もあり、音楽だけでなく、視覚でも楽しむことができ、とても工夫されたステージでした。プログラムの「楽器紹介」では、楽器の音色と童謡を結びつけ、わかりやすく説明されたり、「ハッピーバースデートゥーユー」の曲では、替え歌を作られ、会場の全体が温かな気持ちになるような工夫がされました。アンコールの曲「ドレミのうた」では、ダンスもあり、みんなで真似て、一体感を味わうことができました。



それから、休憩時間を利用して、イベント委員といちみんも参加して、ジャンケンゲームを楽しんでいただきました。またロビーでは、いちみんとの写真撮影や交流、作業所の手作りクッキー、かしの木園の飲み物、わがんせのパン販売などがあり好評でした。

当日の様子は、「ケーブルテレビICC」の「でいりイ★トピックス」で、2月13日、16日、17日と放映されました。

音楽会終了後、アンケートを回収させていただきましたが、64名の方々にご協力いただきました。90%の方が「音楽会は大変良かった」と回答され、93%の方が「来年も是非参加したい」と回答されました。これもひとえに、IMELの皆様をはじめ、ご来場の皆様、ボランティアの皆様のご尽力、ご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。



「来年も参加したい」との声を多くいただき、一般の方の参加も増えてきていますので、障がいのある方たちと一般市民の皆様とが交流する中で、障がいについての理解を深めていただけるように、来年も共に楽しめる音楽会を企画、運営していきたいと思います。来年は、平成26年2月2日(日)を予定しております。ぜひご参加ください。

尚、私どもの不手際で、1月25日発行の「びさいタイムス」の記事の中で、出演者が「木曾川高校ブラスバンド部OGのIMEL」と記載されていましたが、正しくは「木曾川高校ブラスバンド部OGも数名参加しているIMEL」です。このことにより、関係の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

中村

## かしの木の会コーナー②

### 研修委員会便り

研修委員会では、毎年学習会を企画しています。昨年度は少し趣を変えて「ケアホームに入居して」をテーマに座談会にしてみました。多くの方が関心のあるケアホームについて、入居を希望している人もそうでない人も、ざっくばらんに話してみようということでした。

9月7日、南部公民館に47名というたくさんの方が集まって下さいました。

ケアホームに入居している方の保護者のうち4名の方に当日来ていただいて、それ以外の方にはアンケートをお願いして、入居前の複雑な気持ちや利用者さんの様子などを聞きしました。

どの保護者も入居前はすごく心配されたこと、その心配をよそに利用者さんは混乱もなくすんなりと新生活に入っていったことなどをお聞きし、皆さん少し安心されたようです。



「ホームでの規則正しい生活で、パニックがほとんどなくなった。」「食生活が改善され、体重が10キロ減った。」「身の回りの事が自分でできるようになった。」など、利用者さんにとっていい事が多いことわかりました。

保護者にとっても、「子供の事を一步外か

ら見られるようになり、落ち着いて対応できるようになった。」「本人に自宅よりホームの方がいいと言われた。」など、喜ばしい事が多いようです。

『ケアホーム入居前に準備したこと』という質問には、親以外の人への支援に慣れるために居宅サービスを使って入浴介助をお願いしたり、移動支援で外出したり、ショートステイで泊まりの練習をしたりして自立のための準備をしたというお話でした。



参加者の中には若い保護者も多かったのですが、将来の子供の姿を思い描くのに参考になったのではないかと思います。

今後のケアホームの課題としては、

- ① 世話人さんの確保
- ② 帰省できない人の長いお休みの過ごし方
- ③ 地域での理解

などがあげられていました。

今回はケアホームの立ち上げなどのお話はできなかったのですが、そういう話を聞きたかったという意見もありました。

皆さんの要望があれば、またこのような座談会や学習会を企画したいと思いますので、どんどんご意見をお寄せ下さい。

道家

## かしの木の会コーナー③

### 里・保護者会

里の保護者会は、月1回帰省日の午前中に行われています。ご両親のいらっしゃらない方は、ご兄弟が出席されています。

（吉上、施設長や各作業室の職員からのお話があり、障がい者福祉の現状を始め、子供達の今の様子が理解できます。



平成12年に開所してから13年経過して保護者の高齢化も進み、月1回顔を合わせることで、みんなホッとすることです。

主な活動としては、かしの木フェスティバルや、年末の大掃除のお手伝いがあります。一昨年まではフェスティバルの模擬店に参加し、前日の豚汁の仕込みに10名程の人が協力してくださいました。

しかし、この度会員の高齢化により、皆さんの総意で残念ながら中止になりました。

仕込み作業は、大変でしたがコミュニケーションの場として、またみんなで力を合わせるという充実感を味わう事が出来、非常に良い機会だったと思っています。皆さんありがとうございました。

大掃除のお手伝いは、年末の帰省日にかしの木の里をきれいにするために、頑張っています。

今後は、地域に密着したイベントなどに参加して、皆さんにかわいがられるかしの木の里を目指し、檜の木福祉会、かしの木の会のご指導により、かしの木の里の職員さん達と協力して推進していきます。

そのためには、皆さんのご意見ご協力なしでは何もできません。一致団結して、何事にもチャレンジしたいと思います。



箕浦

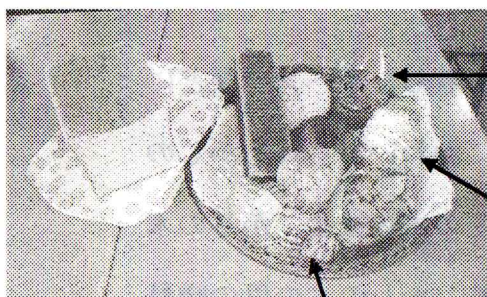
# 掲 示 板

## お店の紹介

「フード&ベーカリーわがんせ」を紹介します。  
間もなく、オープンして1年ということで 人気  
商品とおすすめ商品など、いろいろとお聞きして  
きました。

### 《 人気商品 BEST 3 》

- |                |      |
|----------------|------|
| 1 スイートポテト(3こ入) | 100円 |
| 2 クリームパン(スマイル) | 100円 |
| 3 チョコスナイエル     | 120円 |



食パン1斤 240円

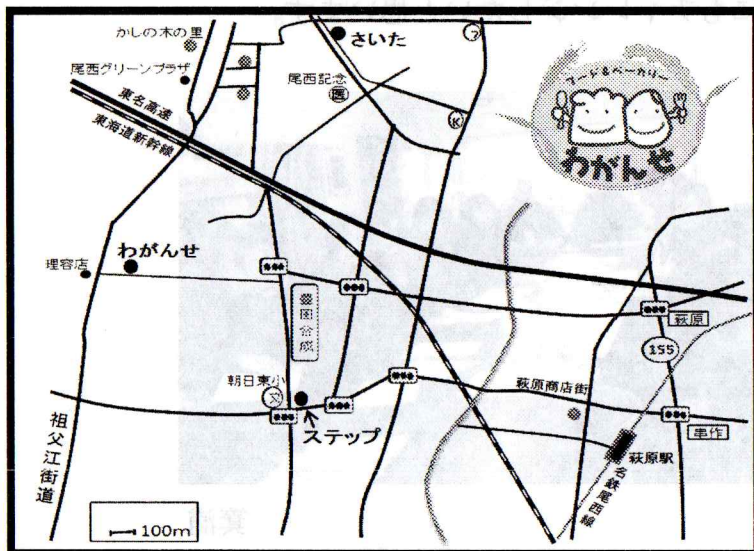
スイートポテト  
(3こ入)

クリームパン  
(スマイル)

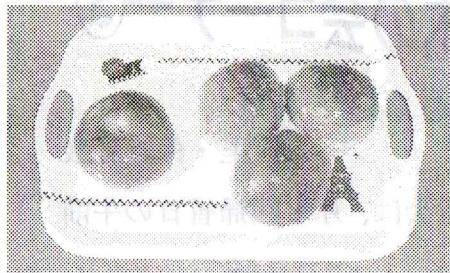
チョコ  
スナイエル

### みみより情報

パンをお買い上げいただくと、店内の飲食コーナーで  
コーヒーが1杯サービスになります。



### 《 おすすめ商品 》



左 さくらあんパン、右 テーブルバンズ  
(3こ入)

今のおすすめ商品は、『さくらあんパン・120円』と『テーブルバンズ(3こ入)・100円』  
です。

『さくらあんパン』は、桜もちを思わせるさくら  
あんを使った春らしいあんぱんです。

『テーブルバンズ』は、そのままでもおいしくい  
ただけですが、お好みでハムやたまご、季節の野  
菜などをはさんでいただくこともおすすめです。

「みなさん、1こ100円〜とお求めやすくな  
っていますので、気軽にお越しください。」との  
ことでした。

今月から、愛知県立尾西高等学校と愛知県立稲  
沢東高等学校で、パンを販売されるということで、  
「学生さん向けの新商品もできました。」とのこ  
とでした。

広報 山田

## フー ド & ベーカリー わがんせ

社会福祉法人 秀の幸福協会

営業時間 10:00~16:00

定休日 日・祝日

住所 : 〒494-0017  
一宮市祐久字九百坪204番地  
電話 : 0586-68-2700  
(ベーカリー部門)  
0586-68-3210  
(フード部門)  
FAX : 0586-68-1250  
(共通)



# 文芸コーナー

## 幸せのある国を訪ねて 2

最近、海外観光旅行会社のパンフレットには、ブータンを訪れるものが数多く店頭に並びようになってきた。昨年の4月には、これを手に入れるのに大変苦勞していた。

今では、どのパンフレットに目をやっても、みな同じように日本の着物に似た民族衣装をまとい、ニコニコしていかにも幸せそうな顔の子供が並んで写っている。



※ブータンの少年たち

この国を実際に訪れてみると、寺院の少年僧やダーツのような弓矢で遊んでいる子供たちの表情までもがみんな幸せそうに見えた。木製の寺院の修復の手伝いに来ている青年の男女たちも、4、5人ずつがグループになり、材料を高い階の作業場へ運ぶ仕事もにこやかにこなしていた。田舎から奉仕で出てきているとのことだった。

一昨年秋、国王ご夫妻が初めて日本に来られたときの写真は、前号で紹介しました。

現在の5代目国王は、3代目国王の「王制から民主政治の国への改革」を提案され、退

位を表明されたが、国民が反対したために王制は続いた。

しかし、王子が17歳のとき、3代目が突然亡くなられ、あとを継がれた若い4代目の国王は、先代の遺志を継ぎ、国民による民主政治へと改革をうまく進められた。結果として、国民は王様を尊敬し王制はそのまま存続し、王様は国民のために働くという現在の政治形態ができた。この信頼関係ができたことで、国王は46歳の若さで5代目にバトンを渡した。

この国の資源は、山とそこから流れ出る雪解け水による水力発電が中心になっている。

この電力をインドへ売ったお金が、ブータンの大きな収入となり、国民の生活を支えている。この国の人々たちは、学校の教育や病院にかかる費用もすべて無料である。私は、貧しくとも世界中のどの国よりも本当の幸せを感じている国民の姿を見て帰った。

榎の木福祉会（役員・職員）も、忘れてしまっていた創設当初の理念に戻って、利用者の幸せを一番に願う施設にしたい。



※ブータンの風景の一こま

榎の木福祉会 理事長 橋本 浩

# お知らせコーナー

【行事予定 4月～6月】

## かしの木の会 総会

日時・・・4月20日(土) 10:00～

場所・・・尾西庁舎生涯学習センター  
6階 大ホール

## ふれあいバザー

日時・・・5月11日(土) 10:00～

場所・・・榎の木作業所

## かしの木運動会

日時・・・5月26日(日) 10:00～

場所・・・富田山グラウンド

## ☆ ボランティアさん募集

毎月のレクリエーション等の行事と一緒に  
楽しみたい方！作業と一緒に手伝って  
くださる方！何でも結構です。まずは、  
ご連絡ください

## 自主製品 販売中

榎の木園 コーヒー出張販売、  
水切りネットなどの販売  
喫茶 ふらっと

## 榎の木作業所(どんぐり)

クッキー、パン、駄菓子  
ごみ袋、お花などの販売

## かしの木の里

ビーズ、革、とんぼ玉、  
陶芸、5本指靴下、手芸、  
押し花、木工、石鹸など

お近くにお越しの際は、  
是非、お立ち寄りご覧ください。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

## かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

### 榎の木福祉会

☆榎の木作業所・どんぐり	一宮市富田字漆畑 16 番地	Tel/Fax0586-61-6055/61-6514
☆榎の木園	一宮市富田字若宮 17 番地	Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253
☆ステップ	一宮市明地字上平 35 番地の1	Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241
☆わがんせ	一宮市祐久字九百坪 204	Tel/Fax0586-68-2700/68-1250
☆かしの木の里	一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200
☆かしの木サポートプラザ	一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188
☆カフェふらっと	一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8	Tel 0586-67-5070
☆園芸センターさいた	一宮市西五城字山方21-1	Tel/Fax 0586-62-0039
☆相談支援ゆんたく	一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-64-5882
☆就業・生活支援すろーぷ	一宮市明地字上平 35 番地の1	Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241
☆療育サポートプラザチャイブ	一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188
☆居宅介護事業所きーぷ	一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200
☆G. H. C はぎわら	一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787
☆G. H. C びさい	一宮市祐久字九百坪97	Tel 0586-68-6505
☆G. H. C やまと	一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787